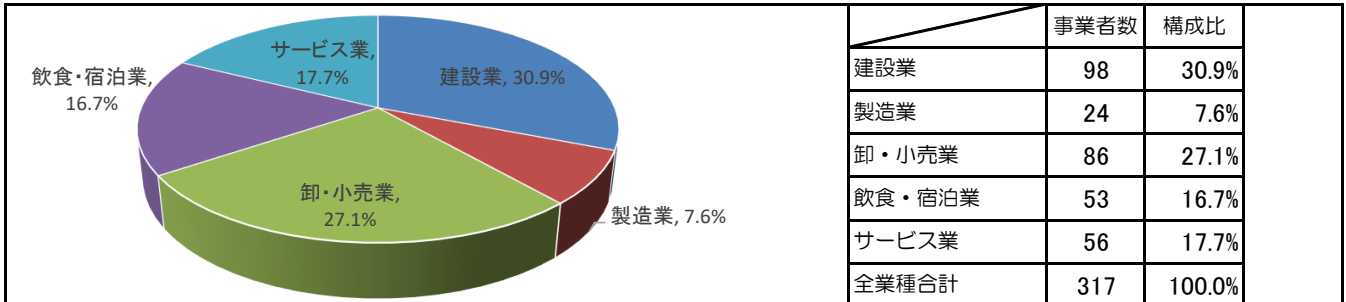


十日町市商工会地域 企業景況調査 第2四半期報告書（H29.7.1～H29.9.30）水沢地区

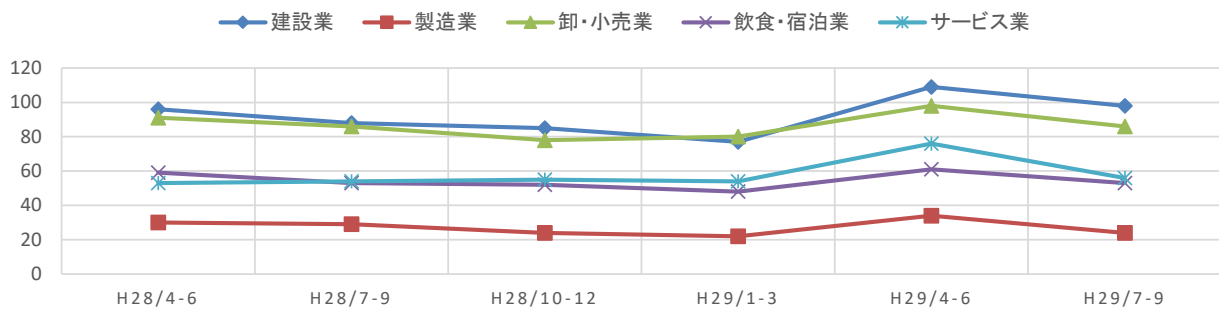
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<商工会地域市内全体>



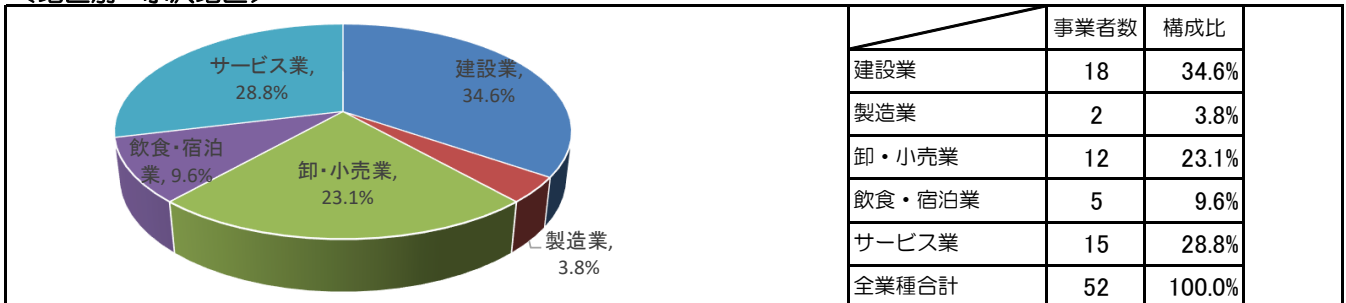
業種別調査事業所数の推移（市内全体）



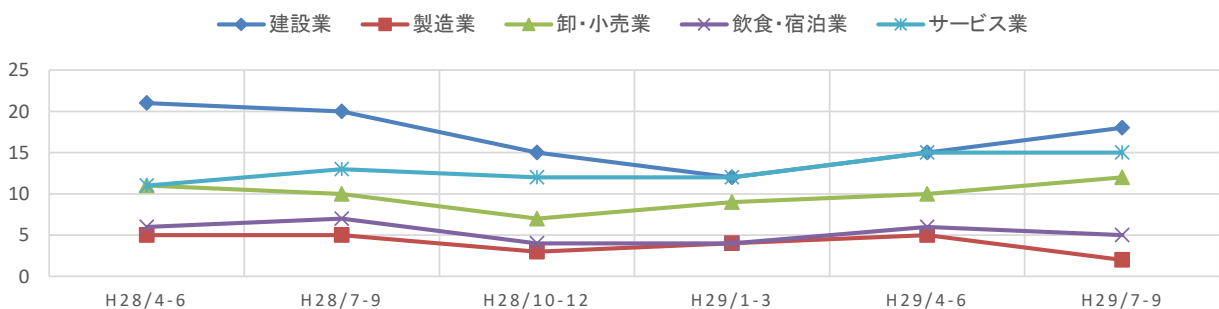
<コメント>

市内商工会地域全体の商工業者1056社の約30%からの回答を基に集計した結果である。製造業の割合が少ないものの、その他の業種に大きな偏りのない調査結果である。

<地区別：水沢地区>



業種別調査事業所数の推移（地区）



<コメント>

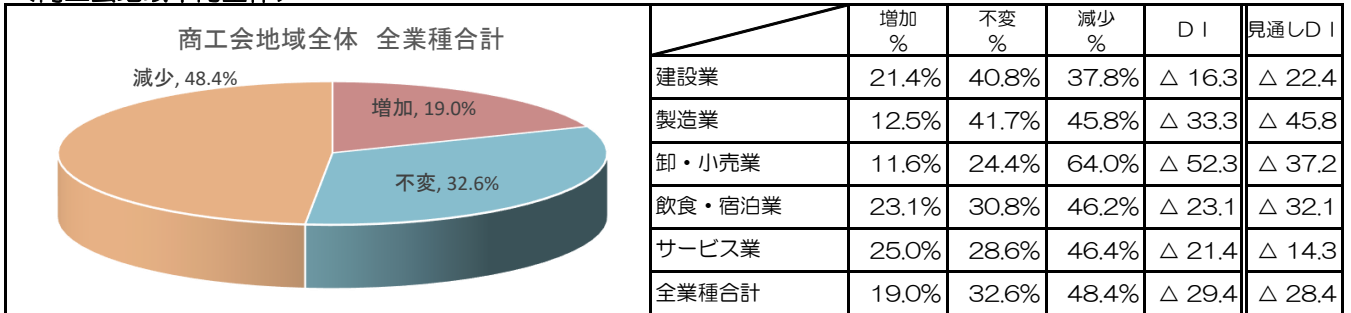
当地区会員163事業所に調査票を配布し、52事業所から回答を得た。（回答率31.9%）構成比率は建設業34.6%、製造業3.8%、卸・小売業23.1%、飲食・宿泊業9.6%、サービス業は28.8%であり、製造業の割合が少ないものの、前回調査時とほぼ同様の構成比率であった。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

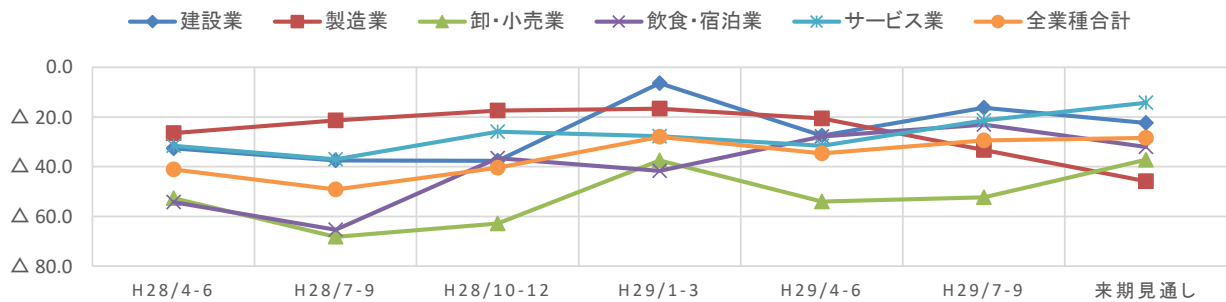
### 1. 売上について

- ・7月～9月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

#### <商工会地域市内全体>



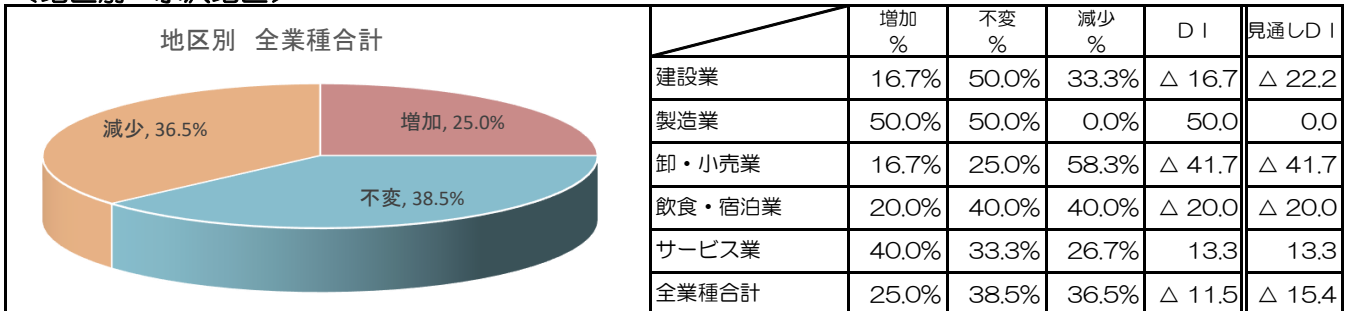
#### 業種別売上の推移（市内全体）



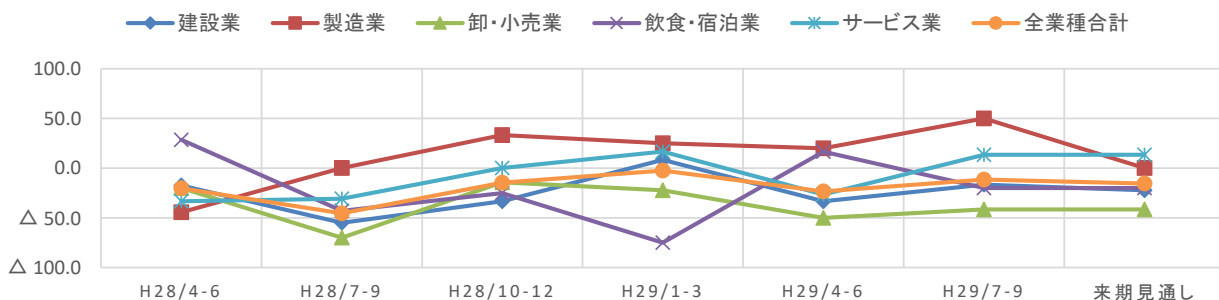
#### <コメント>

売上は、前年同期と比較して、全業種で△29.4ポイント減少となった。依然として卸・小売業の減少が目立つとともに、製造業が悪化傾向である。来期見通しは、全業種で若干改善を予想。卸・小売業とサービス業は、歳末商戦を加味し改善を予想しているが、製造業では、依然として悪化予想をしている。

#### <地区別：水沢地区>



#### 業種別売上の推移（地区別）



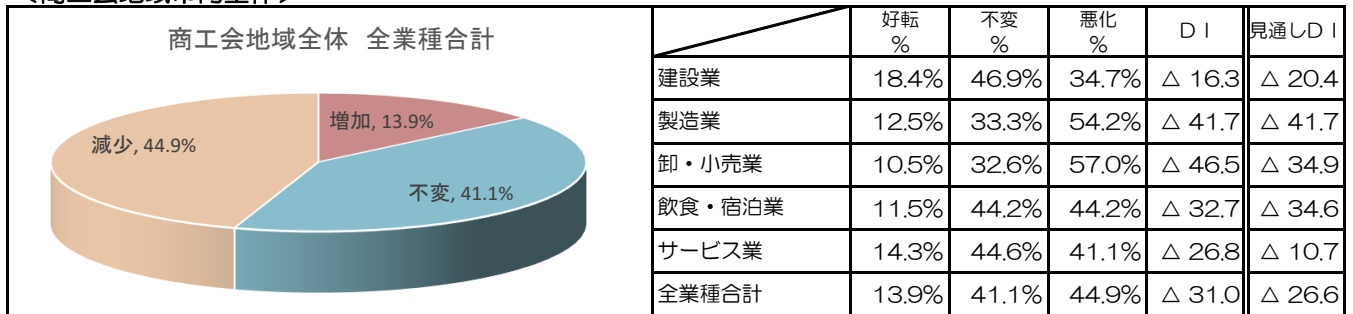
#### <コメント>

当地区の売上は、前年同期と比較して、全業種で△11.5ポイント減少。業種別に見ると、製造業が50ポイント・サービス業が13.3ポイントの増加であり改善傾向にある。一方で他業種は減少しており、特に卸・小売業は△41.7ポイント減少しており、売上の確保に苦慮している。来期の見通しは、全業種で△15.4ポイント減少の見通しであり、今期から3.9ポイント減少を予想している。業種別に見るとサービス業では13.3ポイントと増加予想、製造業は不変予想だが、他業種については減少を予想している。

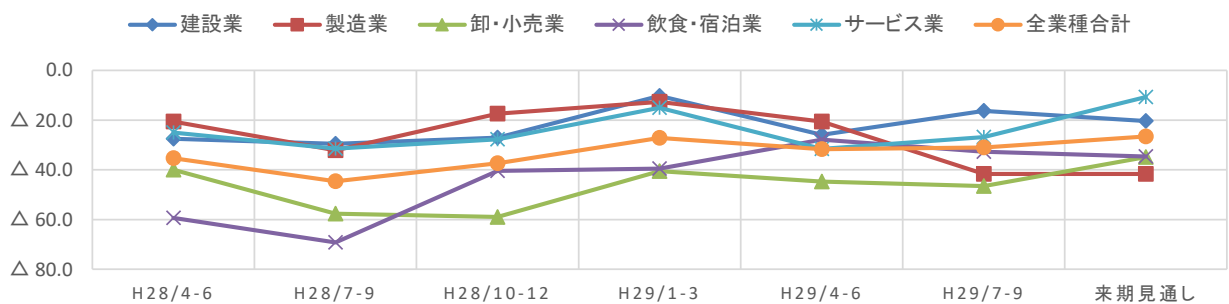
## 2. 採算について

- ・7月～9月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>



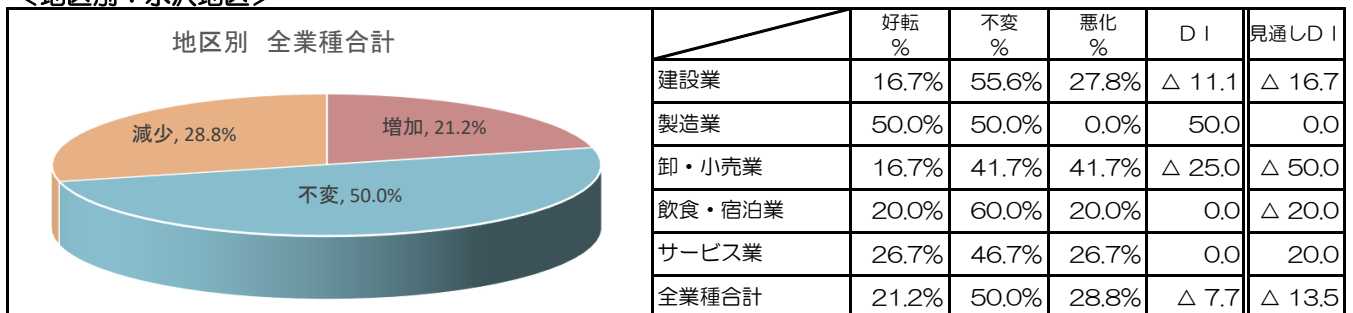
### 業種別採算の推移(市内全体)



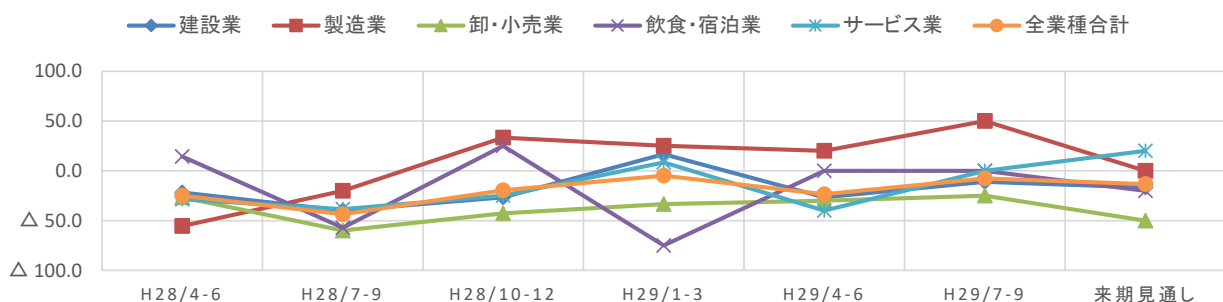
### <コメント>

採算は、前年同期と比較して、全業種で△31ポイント悪化。依然として卸・小売業の悪化が目立つとともに、製造業の悪化も目立つ。来期見通しは、全業種で4.4ポイント改善を予想している。

### <地区別：水沢地区>



### 業種別採算の推移(地区別)



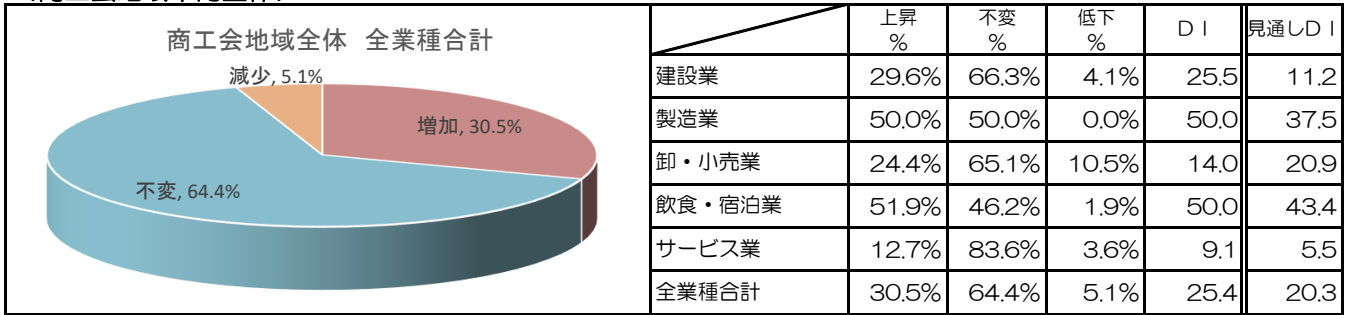
### <コメント>

当地区の採算は、前年同期と比較して、全業種で△7.7ポイントの悪化。業種別に見ると、製造業は50ポイントと好転しているが、他業種については不変・悪化傾向にある。来期見通しでは、全業種で△13.5ポイントと悪化の予想をしている。前回調査同様に、卸・小売業は△50ポイント悪化と依然として厳しい予想をしている。

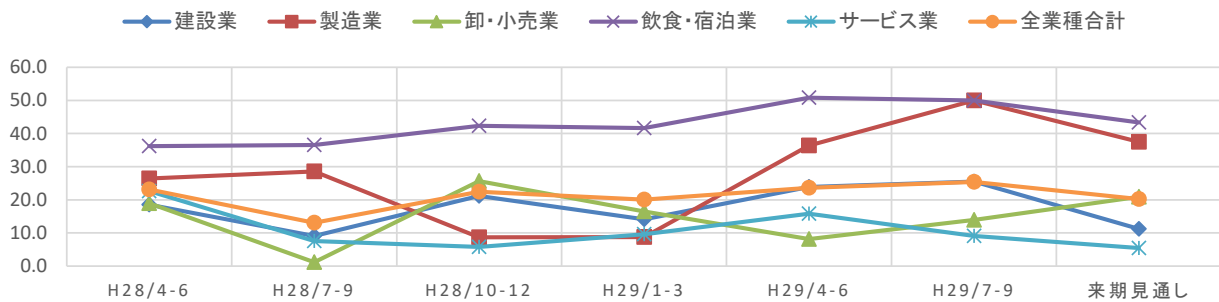
### 3. 仕入単価について

- ・7月～9月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

#### <商工会地域市内全体>



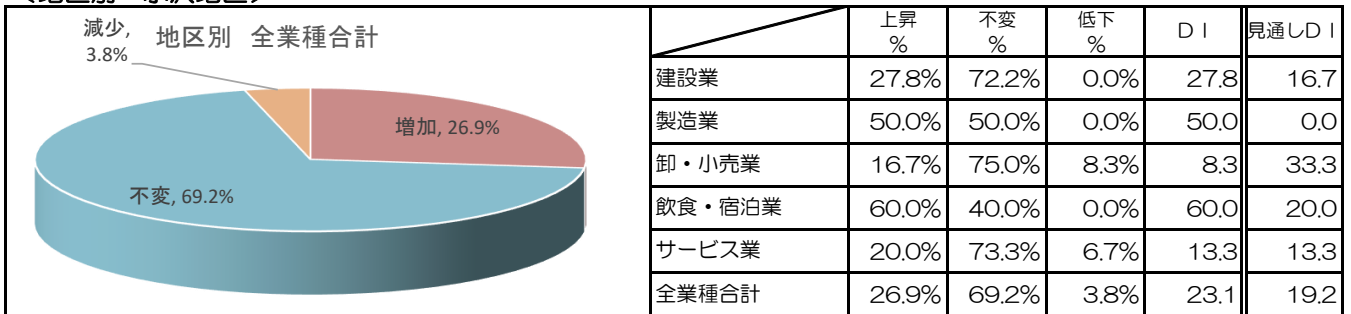
#### 業種別仕入単価の推移(市内全体)



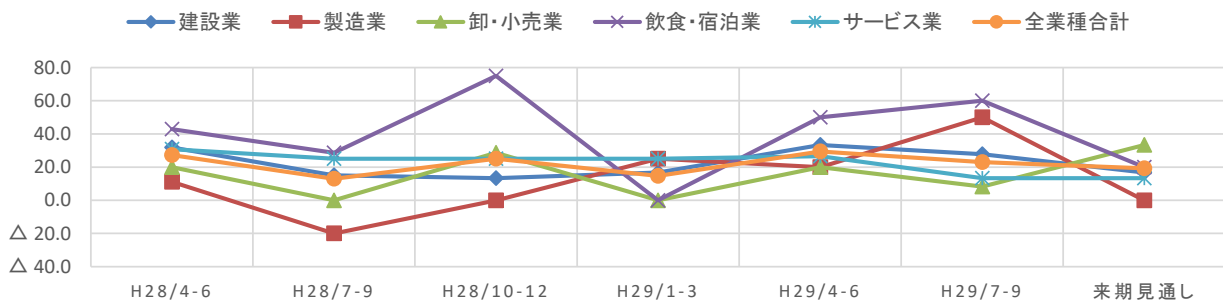
#### <コメント>

仕入単価は、前年同期と比較して、全業種で25.4ポイント上昇。特に、飲食・宿泊業及び製造業の上昇が目立ち、売上原価を押し上げている。来期見通しでも、若干落ち着いていくように思われるが、この傾向は変わらないと予想している。

#### <地区別：水沢地区>



#### 業種別仕入単価の推移(地区別)



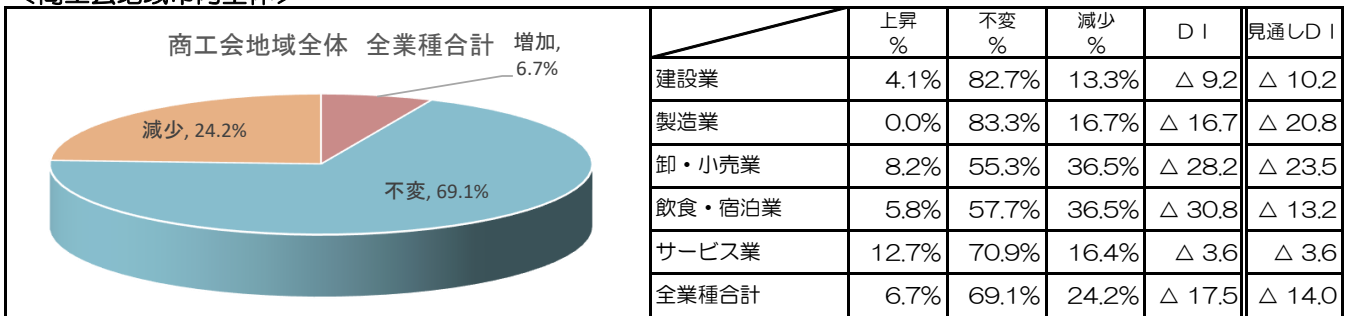
#### <コメント>

当地区の仕入単価は、前年同期と比較して、全業種で23.1ポイント上昇。特に、飲食・宿泊業では60ポイント上昇と、売上原価を押し上げている。来期見通しでも、全業種で19.2ポイントの上昇予想しており、この傾向は続くと思われる。

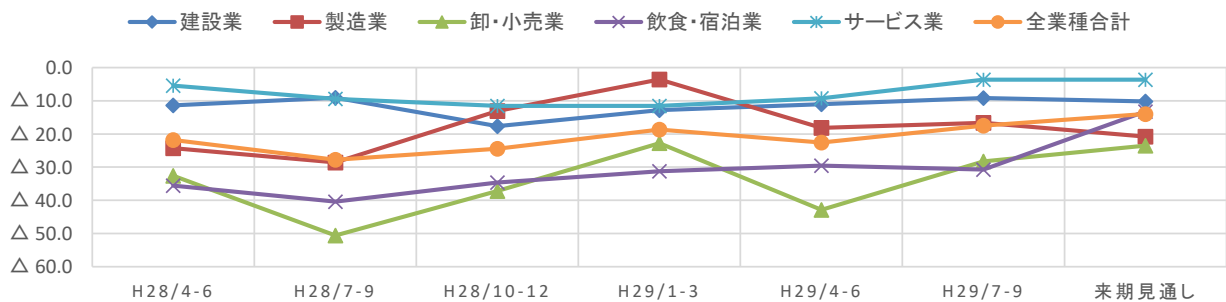
#### 4. 販売（客）単価について

- ・7月～9月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

##### <商工会地域市内全体>



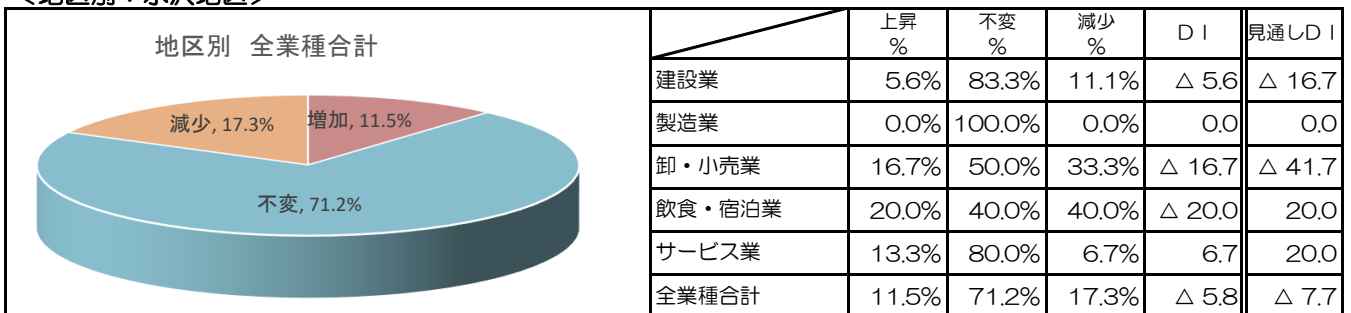
#### 業種別販売（客）単価の推移（市内全体）



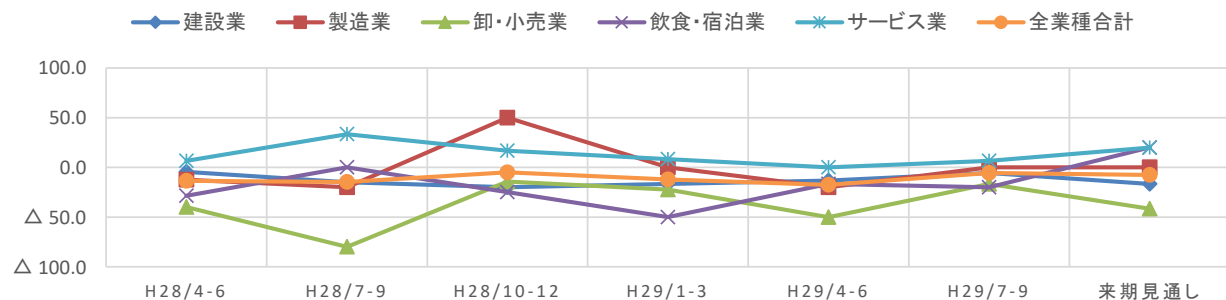
##### <コメント>

販売単価は、前年同期と比較して、全業種で不変基調であるが、△17.3ポイント低下。来期見通しでも、全業種では低下予想をしているものの、飲食・宿泊業では、忘年会シーズンを期待して上昇予想をしている。

##### <地区別：水沢地区>



#### 業種別販売（客）単価の推移（地区別）



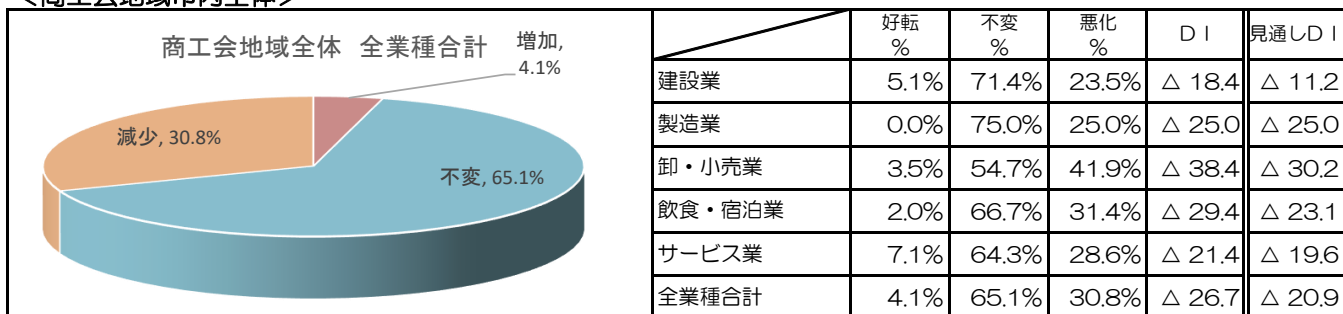
##### <コメント>

当地区の販売単価は、前年同期と比較して、△5.8ポイント減少。不変との回答が71.2%と最も多く不変基調であるが、DI値を見ると飲食・宿泊業で△20ポイント、卸・小売業で△16.7ポイントの減少と目立つ。来期の見通しは、全業種で△7.7ポイントの減少予想としているが、飲食・宿泊業及びサービス業では20ポイントの上昇予想と秋の行楽や忘年会シーズン等による増加予想している。

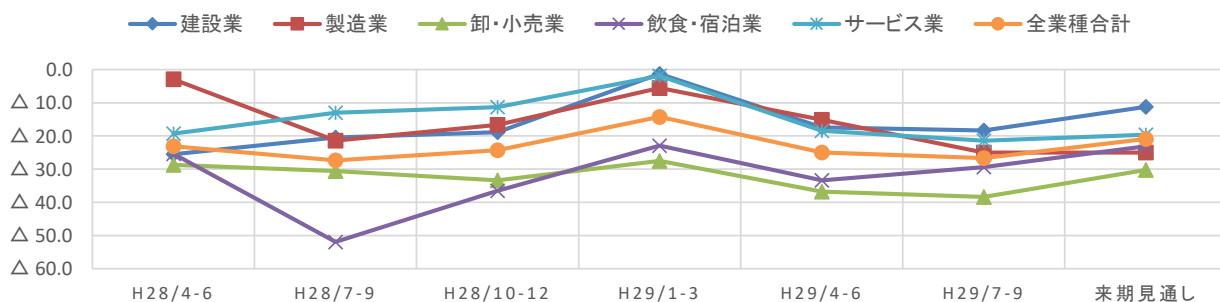
## 5. 資金繰りについて

- ・7月～9月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>



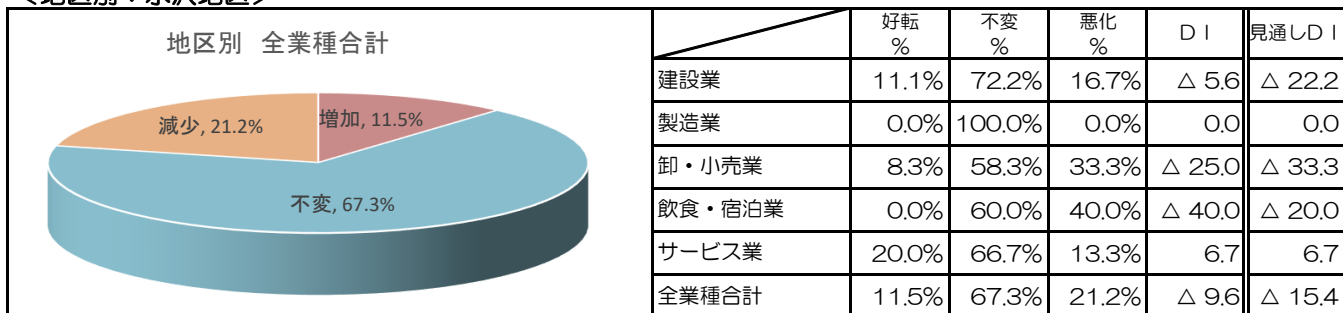
### 業種別資金繰りの推移(市内全体)



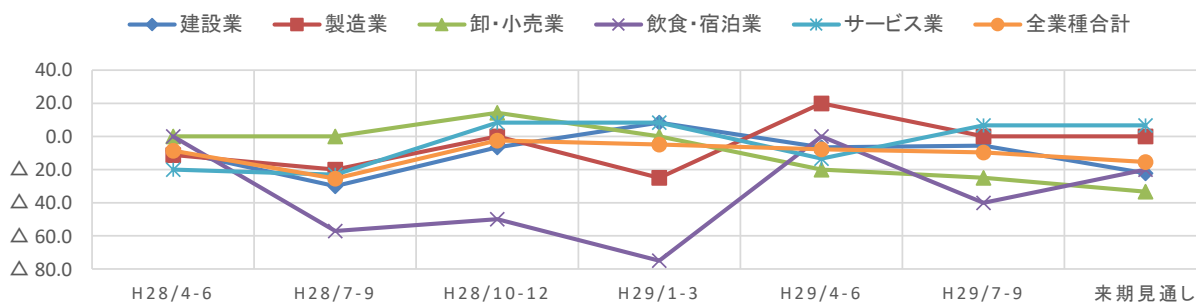
### <コメント>

資金繰りは、前年同期と比較して、全業種で不変基調であるが、△26.7ポイント悪化。依然として、卸・小売業及び飲食・宿泊業の悪化が目立つ。来期見通しでも、若干の改善傾向を予想しているものの、厳しい状況は変わらない。

### <地区別：水沢地区>



### 業種別資金繰りの推移(地区別)



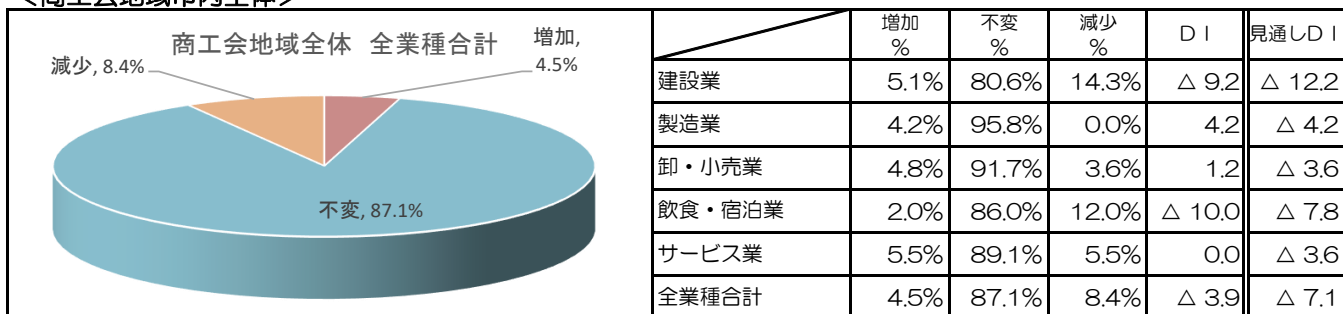
### <コメント>

当地区の資金繰りは、前年同期と比較して、全業種で不変基調であるが△9.6ポイント悪化。今後の見通しでは全業種で△15.4ポイントの悪化予想であり、年末の運転資金等の資金繰りの相談等について、マル経融資斡旋等による金融支援に努めていきたい。

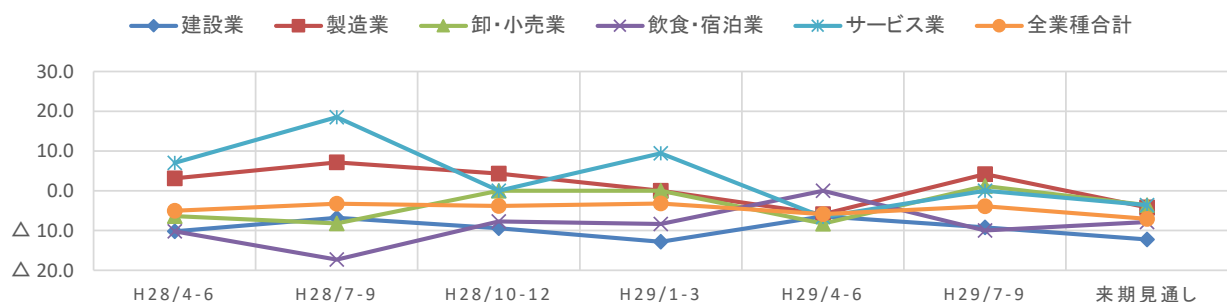
## 6. 従業員数について

- ・7月～9月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>



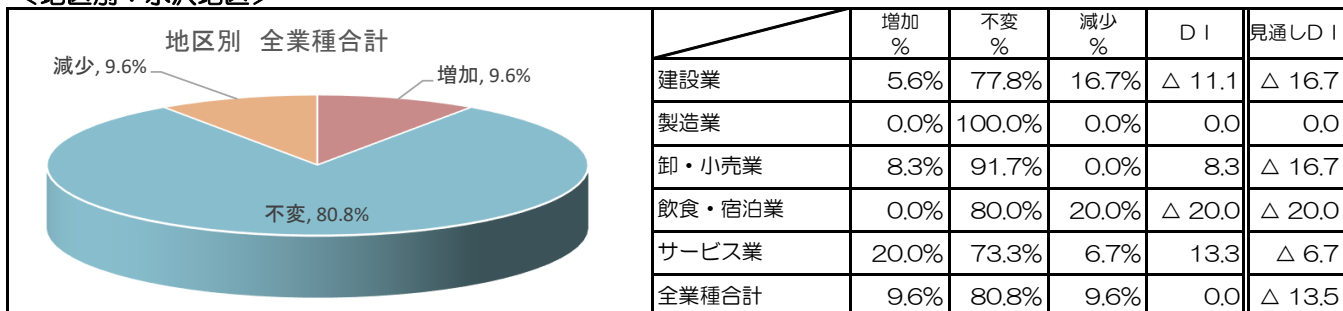
### 業種別従業員数の推移(市内全体)



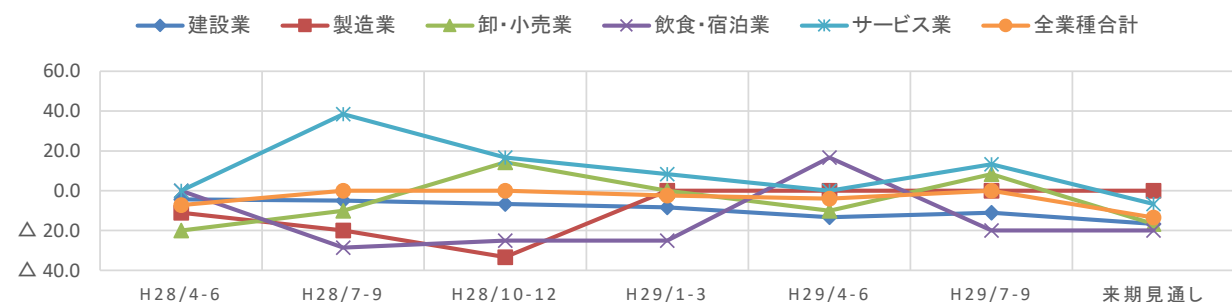
### <コメント>

従業員数は、前年同期と比較して、全業種で不変基調であるが、△3.9ポイント減少。来期見通しでは、同じような傾向であるが、全業種で減少予想である。

### <地区別：水沢地区>



### 業種別従業員数の推移(地区別)



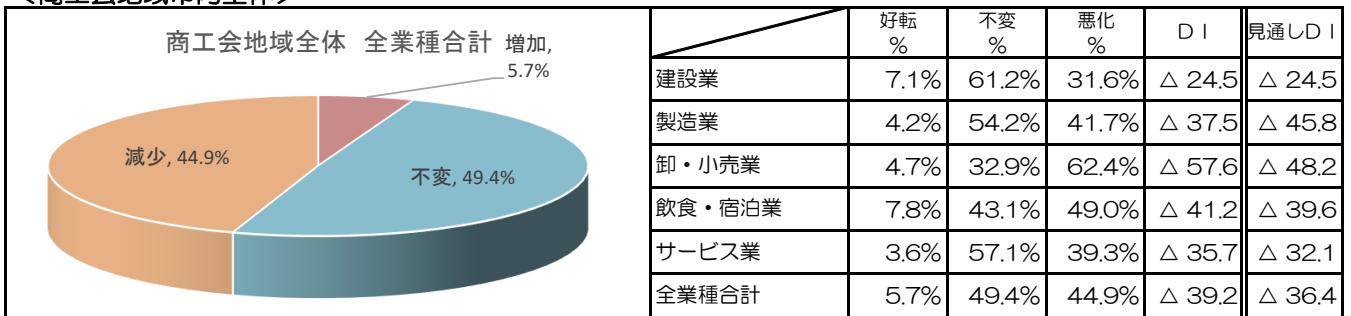
### <コメント>

当地区の従業員数は、全業種で80.8%が不変と回答した事業所が多く、D I 値も0と不変であった。今後の見通しでは、冬季解雇等の時期でもあるため、全業種で△13.5ポイントの減少を予想している。

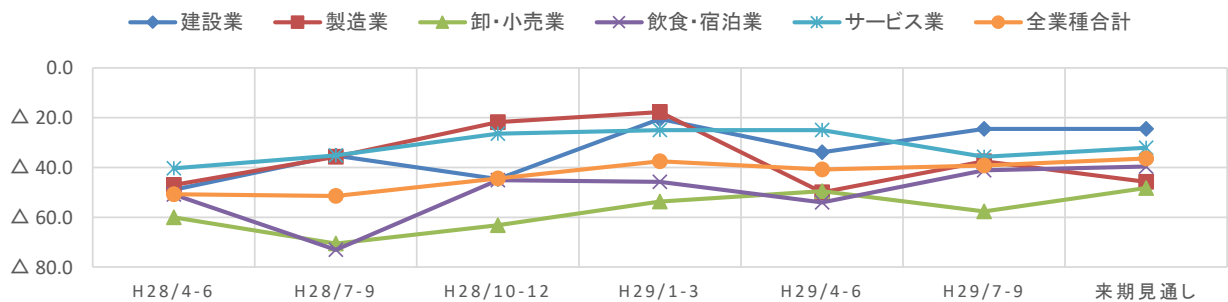
## 7. 景況判断について

- ・7月～9月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

### <商工会地域市内全体>



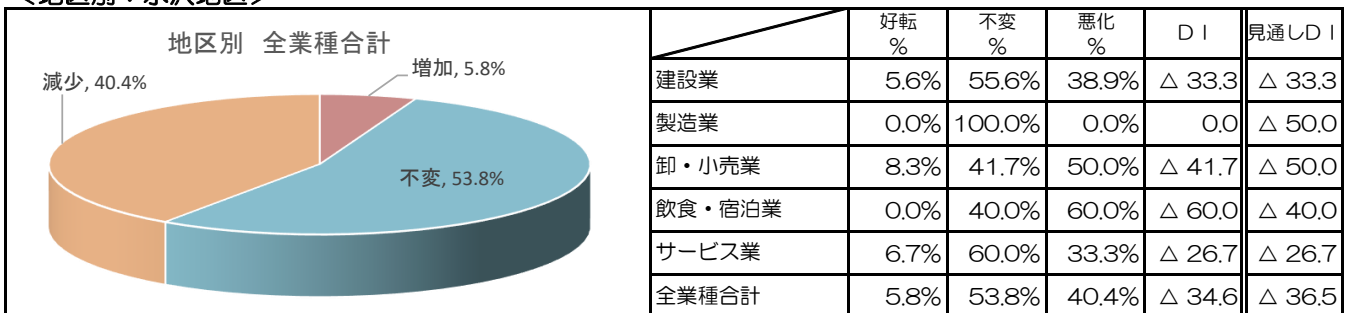
### 業種別景況判断の推移(市内全体)



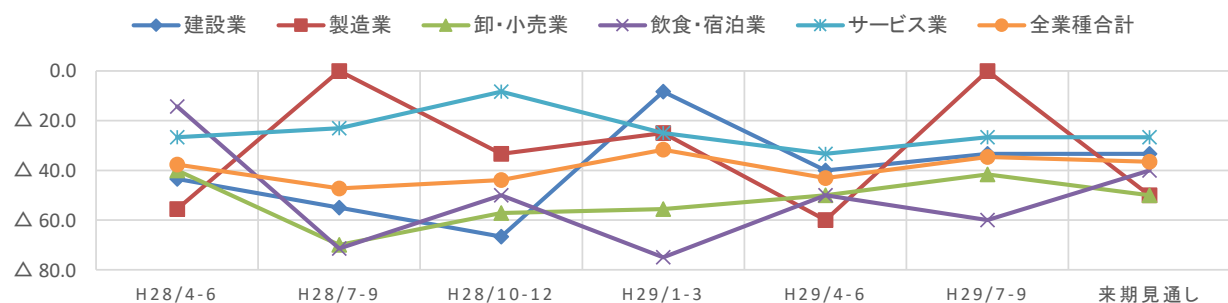
### <コメント>

景況は、前年同期と比較して、全業種で△39.2ポイント悪化。特に、卸・小売業は半数以上が悪化と回答している。来期見通しは、全業種で2.8ポイント改善予想であるが、製造業では△8.3ポイント悪化を予想している。

### <地区別：水沢地区>



### 業種別景況判断の推移(地区別)



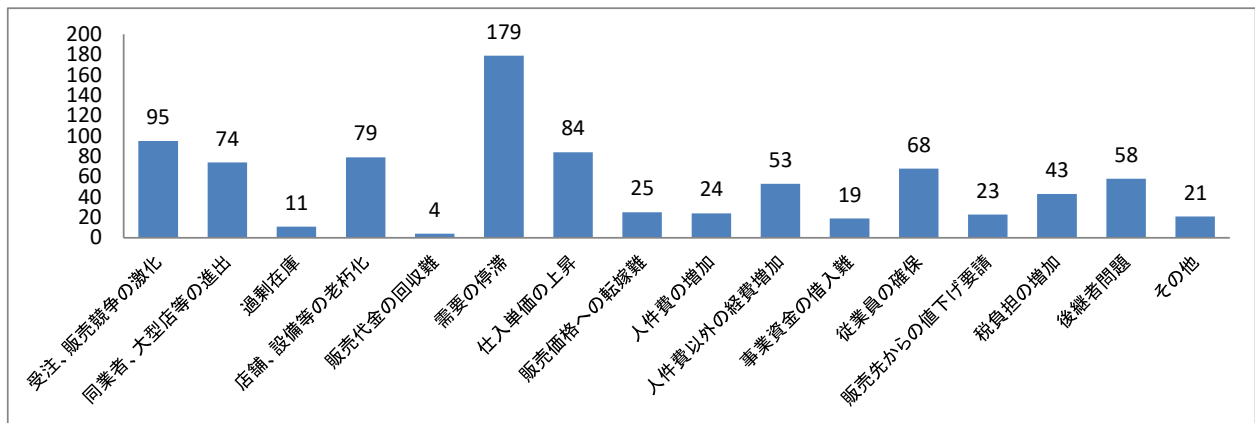
### <コメント>

当地区の景況判断は、前年同期と比較して、全業種で△34.6ポイント悪化となった。飲食・宿泊業及び卸・小売業では半数以上が悪化と回答している。来期見通しは、全業種で△36.5ポイントの悪化予想であり、厳しい景況判断となった。

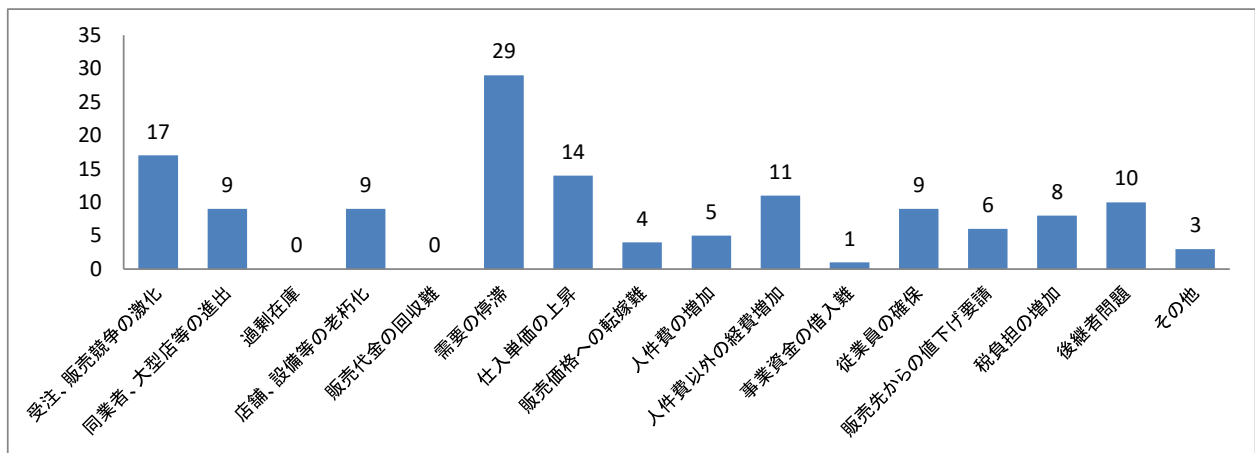


## 8. 経営上の問題点（上位3つ）

商工会地域全体 全業種合計



地域別 全業種合計



### <コメント>

- ・ 地区全体の経営上の問題点は、1位「需要の停滞」2位「受注、販売競争の激化」3位「仕入単価の上昇」となり、前回調査と同じ結果となった。
- ・ 当地区の経営上の問題点は、1位「需要の停滞」2位「受注、販売競争の激化」3位「仕入単価の上昇」となり地域全体と同じ結果となり、前回調査との比較でも同様の結果となった。

## 9. 地域全体の景況概要

- ・ 7月～9月時点での全体概況は

### 【建設業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」が△16.7ポイント減少し、「採算」が△11.1ポイント悪化している。「仕入単価」は27.8ポイント上昇しており売上原価が増加していることが伺える。「受注単価」は△5.6ポイント減少しているが、不変と回答した事業所が82.7%と最も多く不変基調である。来期の見通しでは「売上」「採算」「受注単価」共に減少予想しており、厳しい経営状況の見通しである。経営上の問題点は1位「需要の停滞」2位は同数で「従業員の確保」「人件費以外の経費増加」となっている。

### 【製造業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」「採算」とともに50ポイントの増加・好転となった。「仕入単価」も50ポイントとなっており売上原価も増加傾向である。「販売単価」「資金繰り」「従業員数」については不変基調である。来期の見通しでは景況判断が△50ポイントの悪化見通しの他は全項目で不変基調である。経営上の問題点は1位「需要の停滞」2位は同数で「仕入単価の上昇」「販売価格への転嫁難」となっており売上総利益の確保策が必要と思われる。

### 【卸・小売業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」が58.3%の事業所で減少、「採算」が41.7%の事業所で悪化しており、厳しい経営状況が続いている。「仕入単価」については75%の事業所で不変回答と最も多く、売上原価の上昇は落ち着いてきたと思われるが、客単価も伸び悩んでいるため利益の確保に苦慮している状況が伺える。経営上の問題点は1位「需要の停滞」2位「受注、販売競争の激化」「同業者、大型店等の進出」となっており、外部要因からの脅威を問題と上げる事業者が多い。

### 【飲食・宿泊業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」が△20ポイント減少、「採算」は不変基調である。「仕入単価」は60ポイント上昇し、「販売単価」は△20ポイントの減少が見られ、安定した経営状況とは捉えにくい。「資金繰り」についても△40ポイント悪化と資金繰りについて苦慮している状況である。来期の見通しでは「売上」が改善傾向を示しており、忘年会等での客数増加が望まれる。経営上の問題点は1位「需要の停滞」2位「同業者、大型店等の進出」3位「店舗、設備等の老朽化」「仕入単価の上昇」となっており、施設の老朽化対策を進めたいが資金繰り等厳しい経営環境の中、そこまでいかないのが現状となっている。設備投資に利用できる持続化補助金等の情報提供に努めていきたい。

### 【サービス業】

今期の景況を前年同期と比較すると、「売上」13.3ポイント増加と若干の改善傾向が見られた。他項目については不変基調であるが、景況判断については△26.7ポイント悪化しており、厳しい景況判断であった。来期の見通しでは、「売上」「採算」等がプラスの見通しで有り改善の傾向が見られる。経営上の問題は1位「従業員の確保」2位「需要の停滞」「受注、販売競争の激化」、次いで「同業者、大型店等の進出」であった。人材情報の提供や、販路開拓に向けた経営計画書作成支援をする必要がある。